

自治会に加入し、災害に備えよう!



「東林間自治会ホームページ」 <http://www.higashirinkan.org/>

第187号
 自治会 東林間自治会
 法人
 発行 田村 久 司
 編集 広 報 部
 相模原市南区東林間4-32-5
 TEL・FAX 742-8297
 TEL 851-5010
 印刷 (南青史堂印刷) TEL 748-3921



自治会役員になりませんか
 自薦、他薦を問いません
 事務所までご連絡ください

第 3 3 回 東 林 間

夏の祭典 サマーわぁ!ニバル

阿波踊り



ひより連

大迫力 ヤットサー!
元気な地元連 ヤットサー!
 ヤットサー!

2年連続の記録的な暑さ。それでも汗を吹き飛ばす大迫力!第33回阿波踊り・東林間サマーわぁ!ニバルが晴天の8月3日(土)〜4日(日)、東林間駅前大通りを中心に繰り広げられました。

地元6連の皆さんは日夜練習に励んでまいりました。参加友好連は2日間で総勢36連にのぼりました。上鶴間中学校生徒有志は今年もサポーターとして夏の祭典に大活躍。(詳細は6面参照)

地元の連名・設立時期は次のようです。
 東林間連・平成5年、ほたる連と伍楽連・平成12年、あうん連・平成14年、ひより連・平成21年、壹粋・平成28年

ひより連の連長渡辺武士さんは「年中、相武台公民館で練習しています。大人20人、子ども15人、家族ぐるみの参加です。行事にはサマーわぁ!ニバルの他に相武台公民館祭り、大風祭りでも演舞しています。ひより連という名は「今日もやっぱり阿波踊り日和(晴天)」と楽しく思えるように付けました。ひより連のモットーは本場徳島の阿波踊りを学びながら楽しむことです。楽しく踊れば、見てくれる人にも元気を与えられます」と総括してくれました。

これらのほたる連を除く地元連の他に、にわか連の参加もあり、地域あげての盛大な夏の祭典でした。



ネット犯罪特別授業が蒸し暑い夏の6月26日(水)、上鶴間中学校体育館で開催されました。

講師は南警察署生活安全課防犯少年係警部補の中野陽介さん。授業の対象者は上鶴間中学校全校生徒約3百人。(写真)

インターネット(SNS)は今や世界中で多くの人々に利用されています。代表的なものはライン、インスタグラム、ティックトックです。これらは便利であるだけでなく、悪用されることもあります。南警察署管内でもネット犯罪が増えており、初めて自治会を通じた特別授業が開催されることになりました。



犯罪に巻き込まれないよう気を付けてね

特別授業は①DVDによる女子中学生がゲーム中の会話で相手を信用し自身の画像を送るコント②中野さんによる対策の説明でした。

設定はリビングのソファアでの主人公女子中学生(A子)とパパとのやりとりから始まりました。内容は以下のとおり。

その1・トラブルの前兆

A子「ねえパパ、このゲームをスマホにインストールしてくれない？」台所からママが「ゲームでトラブルが起きていると聞いているわよ。心配だわー」A子「大丈夫！だってみんなゲームで楽しんでるから」・・・パパはゲームをインストールすることにしました。

その2・トラブル発生

ゲームは3歳年上の女性(B子)と楽しみました。B子「楽しかったね。私の顔写真送ったから、あなたの顔写真を送ってくれる？」というトーク。A子は顔写真を送りました。B子「胸の写真も送ってくれる？」と要求。A子はせっかくなので友達になったので胸の写真も送りました。B子「全身のも送ってくれる？」と要求。A子は不安になりました。A子は親と相談。そこへ突然ダミ声の大声で「オラア、早く送らんかい！送らんとネットに写真をばら撒くぞ」と脅してきました。B子は女性ではなく男性だったのです。A子は親と相談。親は警察と相談。逮捕されました。

その3・対策

中野警部補から「このようなトラ

ブルが実際に起こっています。不安に思った時点で無視(中止)することが大切です。

- ・胸の写真送ってと言われたら無視する。
- ・危ないなーと思ったら無視する。
- ・仲良くなりたーいなーと言われたら無視する。

相手は同様なケース(候補)をたくさん持ち合わせています。脅しに屈すれば、さらに弱みに付け込んできます。

実際、写真を拡散され近所を普通に歩けなくなったり、女子高校生の場合、画像の拡散で大学へ入学できなくなりました。その他SNSで居住場所を特定されるような細かい住所を送信しないこと。犯罪に巻き込まれることがあります」と。

最後に、嶋野校長先生から「SNSは身近な存在になりました。隣にいる人なら顔が見えるから様子がわかります。しかしSNSでは顔が見えませんが、男性か、女性か、悪意のある人か。それだけに犯罪に巻き込まれやすい。さらに教育委員会でも監視しています。生徒が危険な所に追い込まれるような個人情報やネットに載っているような個人情報がありません」というお話がありました。

上鶴間中学校の全生徒は蒸し暑い中でも私語がなく実質30分間特別授業を集中して聞いていました。有意義な授業だったと思います。来年夏、体育館にエアコンが導入されるとのこと。良かったですね。



東林間自治会は災害時要援護者支援などの課題解決に向け防災推進プロジェクトを立ちあげました。すでに2回会議が行われています。

第1回目の会議で①安否確認カードを用い、この訓練を普及拡大させること②要援護者避難誘導訓練の実施が認められました。

第2回目の会議では避難誘導訓練の具体的な実施方法について議論されました。民生委員との連携方法も検討課題です。

まちの風景 相次ぐ 大型飲食店の閉鎖

地域住民に親しまれていた肉のステーキ店東林間店が4年ほど前に、東林パーベキューは3年前に閉店。スエヒロは国産牛肉ステーキ、ハンバーグ、サラダバーを、東林パーベキューは焼き肉、野菜サラダ、プチケーキの提供を特徴としていました。コロナ禍の閉店とはいえ残念です。現在、スエヒロの跡地に大型マンションが建っています。



第6回東林地区
防災体験デー

防災体験デーが曇天の6月30日(日)、東林公民館で開催。

この体験デーの目的は、大規模な震災が発生したときに備え、東林地区の自主防災力の向上を図るためです。特徴は自治会、避難所の防災訓練に比べ専門的・大規模な体験であること。主催者は東林地区連合自主防災隊(東林地区連)。参加者は傘下15自治会、99人。東林間自治会から21人(うち区長さんら8人)が参加しました。

開会式で田村地区連合自主防災隊長から共助の重要性と今回のプログラムの紹介がありました。参加者は自治会ごと2つのグループに分かれ参加しました。



起震車による震度7を体験!



水消火器による初期消火体験

体験

・起震車震度体験

起震車による震度体験では4人単位で起震車に乗り、震度計を見ながら震度の強さを体感しました。多くの参加者は震度7で恐怖を覚えました。(上段写真)

・水消火器初期消火体験

水消火器による初期消火体験は参加者が「火事だー」という大声を発し、標的の約5m前で消火器の止めピンを抜き、目標めがけて3m前まで近づきながら消火するというものでした。(写真)

見学

・消防士AED操作

消防士によるAED操作ではAEDから伝わる音声の指示に従い①AEDの電源を入れる②肩、心臓、脇腹が直線になるよう肩と脇腹にパットを貼る③マッサジャーへパットに繋がっているコンセントを



消防士のAED操作

入れる④衝撃波が伝わる⑤心臓マツサージ⑥電源を切るという一連の動作を見学。(写真)

・簡易仮設トイレ展示

段ボール製の簡易仮設トイレが展示されていました。見学者はその耐久性や実用性をチェックしました。

教室

・東林分署長講話(2階)

①過去の大地震で家屋倒壊、孤立集落などにより共助・自助が大切であったという教訓②避難所での非会員対応に会員の支援が必要なこと③大震災時に近所の人々による早期救出が高生存率につながる④水・食料の確保などの講話でした。

・延焼シミュレーション(2階)

幅広の道路、風力、風向きにより延焼の程度や方向が異なることを示していました。

なお、今回車椅子操作体験、煙室避難体験はありませんでした。

参加者のAさん(女性)は「区長の参加は2回目。今回の体験デーで最も役立ったのは起震車震度体験です」と感想を述べてくれました。

★ その24 ★

わが家の
防災対策

東林間4丁目にお住いのMさんは長年複数のポランテアを行うバイトリテイのある方です。3人のお子さんは独立。ご夫婦2人暮らしです。

・住宅改修

M家の防災対策は以下の通り。

7年前に築後40年の住宅を外壁・屋根の補強・軽量化及び屋内の水回り改修など耐震化を含めたりホームを実施。

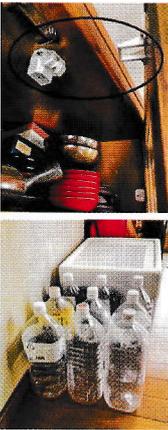
・屋内一既往

①食器棚やタンスなどの転倒防止金具の取り付け②TVの転倒防止金具と耐震ジェルシートの使用③消火器の設置④非常用持ち出しグッズの保管(玄関先)。

・屋内一新規

①両開き食器戸棚の震度5以上の自動ロック装置の取り付け(写真上)②非常食・飲料の木型発砲スチロール箱内備蓄③生活用水のペットボトル保管(写真下)など。

Mさんは防災対策として、できることを日頃から準備しています。



第1回 除草作業



手際よい除草作業

令和6年度1回目の除草作業が曇天の5月19日(日)、東林間1丁目緑地で行われました。参加者は自治会役員など21人、企業ボランティア4人の合計25人。

今回は早目に除草作業に取り組んだこともあって雑草、枯れ枝の量は少ない方でした。それでも参加者は広い緑地の中で、落下し傷を負ったカラスの雛を避けながら汗を流しました。その結果、東林間1丁目緑地は風通しと見通しが大幅に改善されました。

2回目の除草作業は熱中症対策上真夏を避け9月15日(日)、東林間ふれあい広場で行われる予定です。

春季 草花の植え替え

自治会主催の草花の植え替え作業が曇天の6月9日(日)、ポケットパークで開催。この日はクリーンデーの日でした。自治会役員はその作業を終え、午前10時ごろポケットパークに参集。参加者は17人。

花壇は冬春用の草花から赤のサルビア、黄色のマリーゴールド、白、ピンクのニチニチソウ、ベコニアなどの夏秋用の草花に植え替えられ、きれいになりました。

その周囲に植栽されているドウダントンツジも刈り込まれスッキリしました。第4公園にも同様の草花が植え替えられました。



美しくなったポケットパーク

第2公園 クリーンデーの紹介



公園と水道みちの除草・清掃

直近のクリーンデーは曇天の7月14日(日)午前9時〜10時30分に第2公園と水道みち(約百m)で実施されました。

公園では鶴の台小学校子ども会の児童4人、保護者3人及び一般参加者6人の合計13人でした。大人は竹箒、子ども達は小さい熊手で落ち葉を塵取りに集めての清掃でした。

水道みちでは近所の皆さん6人と小さなお子さん2人の合計8人で草取りを行いました。

その他に水道みちでは春から秋にかけて約1mの雑草に覆われます。

作業の特徴は約30年前から日常的に刈払い機を使用している清掃活動がありました。現在のクリーンデーでは多い時に4台の私有の刈払い機を使用している刈払いと集草などに手間と時間を要しています。

副会長 杉山 伸一

青パト・防犯パト 巡回

今年度の青パト出勤予定回数は10回と例年に比べて多い。ほぼ毎月のように自治会本部役員が交代で青パト巡回を続けています。備え付けのスピーカーから主に交通安全に関する内容を地域住民の皆さんへ呼びかけています。地域内を2時間ほどかけて巡回し防犯に努めています。

一方の防犯パトは他の自治会と合同の徒歩による巡回です。東林間自治会では本部役員、区長さんが1時間程度地域内をパトロール。参加者は防犯指導員・長谷川昌夫さんから地域の犯罪発生状況を聞き、それを参考に注意深く巡回しています。雨天で中止という日もあります。

窃盗を企てる者は入念に下調べしています。人通りが少ない地域、庭・道路の掃除が行き届かない住宅がねらい目のようです。



暑い中の巡回お疲れさまです



スタンドパイプを用いた放水訓練と車椅子による避難誘導訓練が曇天の5月26日(日)、東林間ふれあい広場で開催。参加者は区長さん17人、一般会員47人(うち子ども10人)の他、消防関係者7人、自治会役員など15人の計86人。

放水訓練では、消防署東林分署の建内さんから①火災の被害を最小限に食い止める初期消火の大切さと②今行うスタンドパイプを用いた防災訓練は初期消火のために行われますというお話がありました。

家庭では消火器、三角バケツなどで、地域ではスタンドパイプを用いて初期消火します。消防署で用いる



ペットボトルを目掛けて放水



要援護者避難誘導のための車椅子訓練

消火用ホースは口径65mmです。自治会で用いるホースは口径40mmです。これはより軽量でかつ使用しやすいものとなっています。スタンドパイプは口径65mmから40mmへ変換する装置です。多くの参加者が放水訓練を体験しました。(上段写真)

このスタンドパイプと消火用ホースは防災倉庫に格納されています。備品管理上の問題もあって区長さんが防災倉庫を開けられません。

車椅子による防災訓練では放水訓練会場から近い上鶴間中学校まで段差に注意して進みました。対象者は自分で避難することが困難な人(要援護者)を想定。11台の車椅子を用い、2人1組で行われました。(写真)

参加者は上鶴間中学校正門でお茶、お菓子、緊急用簡易トイレを受け取り解散しました。

子ども達に人気の
東林間西口祭り

 A small photograph showing a festive scene with children and people at a festival. There are colorful decorations and people in traditional or festive attire.

梅雨明け発表(7月18日)以降猛暑の日々。東林間西口祭りが7月20日(土)、21日(日)、共に午後2時から8時まで行われました。

この祭りは子ども達に人気があります。大々的な宣伝がなくても夏休みが始まり解放された気分に参加。20日午後2時半ごろには人だかりが。3時ごろから鼓笛隊のパレードがあり祭りを盛りあげました。

参加したA君(男子・中1)は「友達と来て楽しかったです。昨年も参加しました。宣伝がなくても夏休み始めの土日に西口祭りがあることを知っています」と感想を聞かせてくれました。夏祭りに付き物のかき氷の他にブレズレットなどのひかり物にも人気がありました。



多様化する祭りグッズに目を輝かせる子ども達

楽しかった
J A 盆踊り大会

 A photograph of a night festival scene. There are many people, colorful lights, and a large structure that looks like a float or a stage. The atmosphere is festive and lively.


老いも若きも輪になって伝統の盆踊り

J A 盆踊り大会が7月20日(土)、J A 駐車場で開催。東林間西口祭りに加えての盆踊り大会で夏祭りムードがさらに盛りあがりました。開催時間は夕立の予報もあって午後7時から30分繰り上げ8時半頃までの約1時間半。J A 婦人会のメンバーが踊りの先導役・リーダーに。それに参加者が加わり、やぐらの周りに大きな輪ができました。

夜空に鳴り響くやぐら太鼓の演奏はベテランの安斉隆・磯貝智子さん。盆踊りの曲目は新相模原音頭を始め、馴染みの炭坑節、東京音頭、相馬盆歌。7時15分からの20分間子ども阿波踊り(あうん連)が参加。大会に花を添えました。

今回は子連れ家族が目立ちました。わが子に伝統の盆踊りを体験させたいという親心なのでしょうか。



区長紹介

まちを愛する心に感謝！

相模原市南区長 加藤 宏美



東林間自治会の皆様には、日頃から地域活動にご尽力いただき、感謝申し上げます。

昨年度、私も参加いたしました東林間サマーわぁ！ニバルや東林ふるさとまつりなどのイベントが待ちに待って再開され、多くの笑顔あふれる方々の姿を目にしたり、地域を思う皆さんの情熱に触れたことに感動を覚えまして。東林防災訓練では、皆さんが命を守る上で、地域の絆を大切にされていることを強く感じました。これからも安全で安心して楽しく暮らしていけるよう活気にあふれ、熱意をお持ちの地域の皆さんと力を合せ、地域防災力の向上、自転車の交通事故の防止、まちに賑いや魅力の更なる発展などに取り組んでまいります。

今年度、相模原市が誕生してから70周年を迎え、様々な機会で皆さんの笑顔とお会いできることを楽しみにしています。

そして「南区に住んでよかった」「ずっと住み続けたい」と思っていただけるまちづくりを、人と人とのつながりを大切にしながら、引き続き進めたいと思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

校長先生紹介

地域とともに歩む学校

上鶴間中学校校長 嶋野 智文



日頃より、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。

また、子どもたちの様子を地域で温かく見守っていただいていることに改めて御礼申し上げます。

6月には、東林間自治会様にお声がけをいただき「ネット犯罪特別授業」を本校で実施していただきました。子どもたちを取り巻く環境は、危険と隣り合せであり、特に携帯電話による事件は非常に多くなっています。私たち大人が知らないうちに深みにはまってしまうことも少なくありません。今回、講師の南警察署の方から実例を交えてお話いただき、大変貴重な時間を過ごすことができました。

上鶴間中学校は、開校54年目を迎え、卒業生も13千名を超えました。学校では、様々な活動を通して生きる力を育み、地域に貢献できる人材となるよう、教育活動を進めています。地域の皆様も子どもたちの活動に温かい励ましの言葉をいただけると幸いです。今後も地域とともに上鶴間中学校が発展できますよう、お力添えをお願いいたします。

サマーわぁ！ニバル
我らサポーター
鶴中生ガンバル！



鶴中生の皆さん ありがとう！

上鶴間中学校生徒有志延べ35人は今年も東林間サマーわぁ！ニバルのサポーターとして参加しました。

初日の参加生徒は1年生12人、2年生2人、3年生3人の合計17人。二日目は1年生7人、2年生3人、3年生8人の合計18人。両日とも参加した生徒もいました。

生徒達は地域の指導者のもと案内・落し物、放送、給水、ゴミステーションの活動を担いました。

案内・落し物班は、会場の場所などを示したパンフレットなどを参加者に渡しました。(写真) 放送班は

主に各連の紹介原稿をアナウンスしました。給水班は冷たい麦茶を提供。ゴミステーション班は持ち寄られたゴミを予め用意したゴミ箱に分別して入れるよう指示しました。

このように鶴中生は東林間サマーわぁ！ニバルのサポーターとして貢献し地域にとつて必要な存在です。これからも中学生がわが故郷に誇りと自信を持てることを期待します。

自治会役員も活躍

自治会役員・協力員は、本部会場の受付・会計・筆耕の他に交通、警備、誘導、救護、清掃など多方面でサポーターとして役割を担いました。

とくに交通の分野では早朝7時半に福祉施設・輝の地下駐車場に集まり、交通整理に必要な資材を積み込み・設営・回収しました。(写真)



早朝からお疲れさまでした

長寿おめでとう

東6区 小山 晁様 90歳
 関 敏明様 90歳
 足立 昭様 90歳
 9区 田中 米三様 90歳
 13区 梶山 則文様 90歳
 梶山 幸枝様 90歳
 竹内 光春様 90歳
 17区 栗井 春男様 90歳
 西2区 根岸 照子様 90歳
 渡辺 豊子様 90歳
 3区 小林 三郎様 90歳
 4区 吉松 美恵様 90歳
 8区 高田ふみ子様 90歳
 12区 甘利 恵子様 90歳

西13区 小西キヨ子様 90歳
 16区 櫻井 栄子様 90歳
 18区 吉本五百子様 90歳
 20区 久保田敬司様 90歳
 24区 矢橋 ヨシ様 90歳
 藤野 昌子様 90歳
 山本 早春様 90歳
 佐藤 信裕様 90歳
 26区 寺島 照子様 90歳
 28区 川村 明廣様 90歳
 川村 瞭子様 90歳
 南1区 渡邊 ヨミ様 90歳
 4区 真島 弘子様 90歳

南9区 杉山 孝子様 90歳
 12区 鶴岡 美恵様 90歳
 北5区 丸山 勝美様 90歳
 7区 石井恵実子様 90歳
 東13区 山崎美穂子様 99歳
 20区 井上 恂子様 99歳
 28区 杉浦美壽乃様 99歳
 南12区 雨宮 イト様 99歳
 北6区 浜脇 敏江様 99歳
 南4区 広能 シコ様 100歳
 有村 静様 100歳
 西18区 西谷 知香様 100歳
 27区 矢口 桂子様 100歳

◎申告により90歳(卒寿)、99歳(白寿)、100歳(百寿)の方々のお名前と年齢を掲載しました。(8月10日現在)

◇次の方々に敬老のお祝いを贈りました。

七七歳・喜寿 72名
 八〇歳・傘寿 71名
 九〇歳・卒寿 34名
 百歳・百寿 4名
 八九歳・米寿 50名
 九九歳・白寿 5名



長寿万歳!



長谷川 昌夫さん 86歳

あゆみ

- ・出生地 大阪府旭区
- ・誕生日 昭和13年8月31日
- ・主な学校と仕事 昭和32年、都立板橋高校卒業後、川崎重工に入社。昭和46年結婚。1男1女誕生。平成12年60歳で定年退職。関連会社入社後平成4年退職
- ・地域活動 平成17年座間市日本語ボランティアサークル「そら」の会長・講師(現在に至る) 平成23年東林地区防犯指導員(現在に至る)
- ・賞 罰 平成27年神奈川県防犯協会連合会・同県警察本部長から地域防犯活動で感謝状を受賞など

広報部は、猛暑の7月27日(土)、上鶴間8丁目にお住いで防犯指導員としてお馴染みの長谷川昌夫さんにお話を伺いました。

7歳までは戦時中

長谷川さんは大阪府旭区で昭和13年8月31日のお生まれです。終戦時に7歳でしたので、戦時中の様子は覚えていないとのことでした。

終戦・進学・就職

長谷川さんは昭和25年父の仕事のため大阪府から東京都板橋区に転居。29年、板橋高校に入学。昭和32年に高校を卒業し、川崎重工に就職。この会社で主に技術職としてラジエターの軽量化に取り組みました。

移住

長谷川さんは昭和46年、33歳のとき四谷の某婚活サークルで知り合った女性と結婚。一男一女の子宝に恵まれました。横浜市から現在の相模原市上鶴間に昭和52年に転居。当時は東林中学校、東林ふれあいの森ゴルフ練習場もなく平地林が広がっていました。子ども達はそこでカブト虫などを採取し遊んでいました。

子ども達が成長するにつれ、奥さんと長女が東林間剣道部に入部。長男は当時上鶴間地域で少年野球チームが4つほどあったので、その中のチームに入りました。長谷川さんも野球監督を担うことになりました。

彼は監督として東少連の会合に出席することになり、そこで他のチームの監督など地域の方々と知り合いになりました。

地域活動

長谷川さんは平成12年に川崎重工を60歳で定年退職。その後関連会社で2年間勤め退職しました。

彼は退職後の平成23年に防犯指導員になりました。当時、自治会役員のお誘いもありました。防犯指導員は月1回防犯パトロールすればよいという話だったので楽な方を引き受けました。しかし、それだけで済まないことが分かり後悔しきりのようです。それでも彼は防犯指導員を13年間も担い続けています。

長谷川さんはその他に、座間市東文化センターで外国人に日本語を覚えてもらうための日本語ボランティア

アサークル「そら」の講師を務めています。彼は日産座間工場の自動車組み立て作業のロボット化プロジェクトに関わっていたことがあり、その関係で講習を受け講師を担っています。近年、英語の話せる外国人が増えているので相互理解が進み、日本語を教えやすくなりました。

近況

奥さまは3年ほど前に他界。その後、家事の一切をご自身で。幸い、長女が川崎市に住んでいるので時々手伝ってくれているとのこと。彼は「娘はあてになる」と述懐。健康の秘訣は毎日6千歩歩くこと。ご自宅から駅近くのスーパーへの買い物にも往復歩いていきます。これからも健康に留意され、ご活躍ください。

祝





活動内容は
要望を聞きながら…

おしゃべりサロン再開
おしゃべりサロンが7月26日(金)午前10時30分から自治会館で5年ぶりに再開。新メンバーは男性6人、女性8人の合計14人。今回は腰痛・ひざ痛予防教室を開催。講師は前田直俊氏(鍼灸師・柔道整復師)。内容は①日常生活での椅子の座り方・立ちあがり方②腰・ひざ痛予防の共通した足腰のストレッチ③腰、ひざそれぞれのストレッチ④足のむくみ対策のツボ(太溪、三陰交)の指導も。

次回は9月27日(金)午前10時から行われます。お誘いあわせのうえにご参加ください。

お知らせ



(カット) 野浦正幸

区長会が曇天の7月13日(土)、自治会館で開催。参加者は49人(参加率57%)。

主な連絡事項は次の通り。

- ・敬老のお祝いは自主申告。区長さんは名簿を7月27日(土)までに提出。お祝い品は9月に配布されます。
- ・おしゃべりサロンが再開。7、9、10、11、翌年1、2月の第4金曜日に開催の計画。7月のサロンは26日(金)午前10時30分から自治会館で腰痛・ひざ痛予防教室の予定。
- ・ふれあい防犯教室は下段の要領で行われます。
- ・サマーわぁーニバルが8月3日(土)、4日(日)に、東林ふるさとまつりが9月29日(日)に開催。
- ・美化推進功労者表彰(相模原市)の候補者を推薦してください(3年以上活動歴のある個人・団体)。

『さがみはら防災ガイドブック』抜粋のDVDが放映されました。



お疲れさまでした

第2回区長会

行事予告コーナー

少年対熟年野球大会
日時 11月16日(土)午前8時
場所 深堀中央公園

秋季防災訓練
日時 10月27日(日)午前10時
場所 林間第3公園

東林スポレク大会
日時 10月20日(日)午前9時
場所 東林小学校

第3回区長会
日時 10月12日(土)午前10時
場所 自治会館

ふれあい防犯教室
日時 9月18日(水)午前10時
場所 自治会館



日暮賢司氏

自治会広報部長の日暮賢司氏は令和6年6月に長年にわたる地域活動で相模原市自治会連合会会長から表彰されました。おめでとうございます。

今後も健康に留意され、ますますのご活躍を期待いたします。



梅雨明けから熱中症警戒アラート発表の日が続いています。

春季防災訓練、東林地区防災体験デーを実施。共助・自助が重要との説明。防災訓練に多くの方々に参加し体験することは重要と考えます。

新設された上鶴間中学校特別授業。テーマは「中学生に多いネット犯罪の実例と対策」。全校生徒約300人は警察官からの現実的な講義内容(なりすまし犯罪)に聞き入っていました。SNSは今や便利なツールで必要不可欠な存在です。中学生に限らず、大人もだまされぬよう、くれぐれも注意しましょう。

副会長 杉山 伸一